



【主催】 SPORTEC実行委員会
国立大学法人鹿屋体育大学
【協力】 日本トレーニング指導者協会
【後援】 鹿屋市

— 最先端スポーツ科学の、実践へのフィードバックを知る —

- スポーツパフォーマンスフォーラム -

SPORTS PERFORMANCE FORUM

in



国立大学法人 鹿屋体育大学
National Institute of Fitness and Sports in KANOYA

結果報告書

会 期

2024年3月16日(土)~17日(日)

会 場

鹿屋体育大学 SPORTEC スポーツパフォーマンス研究センター

最先端のスポーツサイエンス機器、データ解析技術、最新の研究成果を 直接見て、触って体験した2日間



スポーツ最先端科学に関する

研究者・企業・トレーナーやインストラクターを中心に、138名が来場



鹿屋市の後援のもと、全国から鹿屋市に業界関係者が集まり、 初開催ながらも盛況で好評を博した

開催概要

会 期

2024年3月16日(土)~17日(日)

主 催

SPORTEC実行委員会 / 国立大学法人鹿屋体育大学

協 力

日本トレーニング指導者協会

後 援

鹿屋市

会 場

鹿屋体育大学

SPORTEC スポーツパフォーマンス研究センター

2日間の来場者数

1 3 8 名



パフォーマンス向上、データ解析、コーチング等をテーマとした 専門セミナーは2日間全て満席

3月16日(土)

【14:00-15:10】

ZXY Sports Trackingを用いた活用事例

沼田 薫樹 氏

鹿屋体育大学 スポーツイノベーション推進機構
スポーツパフォーマンス・コーチング部門 特任助教



【15:10-15:30】

企業PRプレゼンテーション (3社)

【1】 シルクプロテインが市場に新しいカテゴリーを築く -RecoBulk-
株式会社コラソン

【2】 3Dアナライザーとライブフィードバックの活用
株式会社ダートフィッシュ・ジャパン

【3】 SOD B MELORUN®
腐らないメロンから生まれた驚異の抗酸化酵素
アスリートは賢く鍛え、素早く回復

株式会社ロベルテ

【15:50-17:30】

スポーツパフォーマンスの向上に向けてどのようにデータを活用しているのか？

島 典広 氏

東海学園大学 スポーツ健康科学部 教授、JATI 理事

菅野 昌明 氏

豊田合成ハンドボール部 Blue Falcon
ストレングス&コンディショニングコーチ

JATI 副理事長

鈴木 智晴 氏

鹿屋体育大学 スポーツイノベーション推進機構
スポーツパフォーマンス・コーチング部門 特任助教

高橋 仁大 氏

鹿屋体育大学 教授 スポーツイノベーション推進機構
スポーツパフォーマンス・コーチング部門長



3月17日(日)

【9:00-10:10】

打球データを活用したサービスの指導事例

村上 俊祐 氏

鹿屋体育大学 スポーツ・武道実践科学系 講師



【10:20-11:30】

モーションキャプチャーシステムによる動作の解析
～SPORTECスポーツパフォーマンス研究センターでの活用事例～

大澤 啓亮 氏

鹿屋体育大学 スポーツイノベーション推進機構
スポーツパフォーマンス・コーチング部門 特任助教



【11:35-11:55】

企業PRプレゼンテーション (4社)

【1】 誰でも簡単に筋骨格動作解析ができる！
ヒューマン・デジタルツイン・サービス「Digi2」のご紹介
“見るカ”のコンディションチェック！「EYESCORE」のご紹介
株式会社ナックイメーજテクノロジー

【2】 不整地を利用するトレーニングと効果
株式会社wise project

【3】 健康づくりと安全確保 ～オートショックAEDを用いた救命率の向上
日本ストライカー株式会社

【4】 当社が取り扱う身体測定機器
株式会社プレシャスワーク

【13:20-14:30】

フォースプレートを用いたパフォーマンス測定
～野球選手の測定を例に～

鈴木 智晴 氏

鹿屋体育大学 スポーツイノベーション推進機構
スポーツパフォーマンス・コーチング部門 特任助教



協賛出展企業の声

株式会社wise project

【出展製品】

アダプベース

興味を持った方とゆっくり話しながら商品の紹介することができたので、一人一人の関心に合わせて詳細を説明することができた。また、協賛出展していた企業同士で多くの情報交換を行い、交流することができたので展示会とは違った良さがあった。



日本ストライカー株式会社

【出展製品】

オートショックAED 等

来場者にしっかりと展示を見てもらうことができ、会場内で企業セミナーを実施することで全体PRをすることもできたのでよい機会だった。また、協力団体の方に直接ご挨拶できたことも非常に有意義だった。



株式会社ダートフィッシュ・ジャパン

【出展製品】

ダートフィッシュソフトウェアの ゲーム分析、動作分析 等

テクノロジーが現場でどのように活用されているか実際に見ることができた。また、講演内容、実演ともにハイレベルで素晴らしく、関係者が知るべき内容。次回開催の際は、より多くの来場者が参加することを期待する。

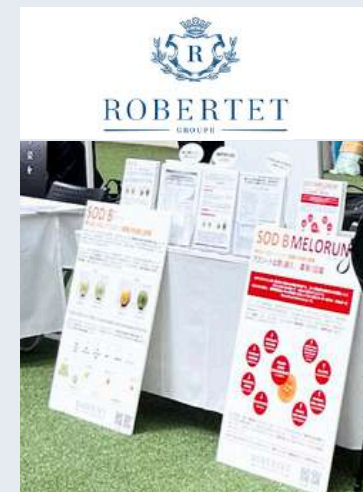


株式会社ロベルテ

【出展製品】

SOD B MELORUN® (メロラン)

参加者だけでなく鹿屋体育大学の教授陣と繋がりをもつことができ、改めてご提案するために提案内容を本社と検討中。2日間連続で参加する方が多かったので、参加者一人一人としっかりとコミュニケーションをとり、濃密な時間が過ごせた。



来場者の声

最先端のSPORTECスポーツパフォーマンス研究センターの設備と実用方法などが視察できたことは大変良かった。

また、セミナーに登壇された講師や協賛出展している出展社だけでなく、会場に訪れていた参加者と交流する時間もしっかりとれ、密度の濃い有益な情報交換が出来た。

総合スポーツブランド スポーツ施設サービス事業部 事業部長

最新の測定機器、研究結果を実際に見て、触れて、学ぶことができた。

それだけでなく、セミナーに登壇された先生方や、会場で参加されている方と交流、意見交換をすることができたのが良い機会だった。

次回は更にパワーアップし、今回は発表・展示されていない測定機器や研究成果を紹介していただけることを期待する。

私立大学 医療科学部 講師

最新の設備を実際に見ることができたり、現場での活用方法を知ることができたりしたのがとても良かった。参加したセミナーでは、現場で働いている専門家や、大学の先生など研究家の、2つの異なる目線から見た話を聞いたのが貴重な経験だった。また、JATIスポーツトレーナーの仕事内容や役割についての講義を聞くことができたことも満足。

医療法人 一般病院 総合リハビリテーション部

様々なセミナー、講演を鹿屋で聞いたことが良かった。また、ブースを出してくださった方々や、懇親会で多くの方と交流できた点も良い機会だった。

鹿屋でスポーツ系の一般企業の方々と接する機会は少ないので、こういった場はとても重要であることと、個人的にも共同研究などの話を進めることができたのでメリットは大きかった。

国立大学 スポーツ科学部 講師 / 硬式野球部 監督



次回、2025年の開催決定!!

第2回



-スポーツパフォーマンスフォーラム-

SPORTS PERFORMANCE FORUM

in



国立大学法人 鹿屋体育大学
National Institute of Fitness and Sports in KANOYA

会 期

2025年 3月 15日(土)~16日(日)

会 場

鹿屋体育大学 SPORTEC スポーツパフォーマンス研究センター

主 催

SPORTEC実行委員会 / 国立大学法人鹿屋体育大学

協 力

日本トレーニング指導者協会

後 援

鹿屋市 (予定)

最新情報・お問い合わせはこちらから

<https://sports-st.com/inquiry/>

